

ビギナー
必見!

40アル&ヴェル
カスタマイズの
基本を徹底レクチャー!

CARTOPMOOK

2025年4月3日発行・発売

WAGONIST 特別編集

AMW
AUTO MESSE WEB

Soto
Lover
ソトラバ
sotolover.com

Vol. 08
&

「アルファード & ヴェルファイア」
スタイルアップ&チューニング完全ガイド

ALPHARD & VELLFIRE

Style Up & Tuning
Perfect Guide



エアサス試乗チェック!!

レーシングドライバー
プロ目線で吟味!



最旬

ホイール エアサス ヒカリモノ エアロ その他

新型アルファード&ヴェルファイアの

今
一番欲しい
!

PARTS
チューニング&インテリア最前線!

CAR SECURITY
カーセキュリティ導入指南! 積極的防御で被害ゼロへ!!

USERS
気になるオーナーを徹底紹介! 40ユーザー実例掲載多数!!

最旬
パーツが
盛り沢山



LEXUS
LM

気になるエアロ
& パーツに
クロズアップ!



ORIDO'S COMMENT

LEXUS
LM
CUSTOMIZE PLAN

ラグジュアリーな走りで
後席の乗り心地も最高!



BLITZ DAMPER ZZ-R L SpecDSC+

ブリッツ・ダンパーダブルゼットアルエル・スペックDSCプラス

® ブリッツ・サポートセンター tel.0422-60-2277

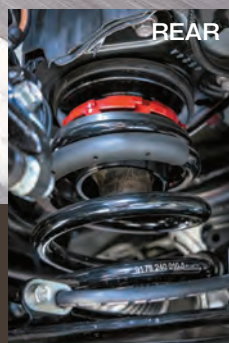
PHOTO/真壁敦史、木村博道 COPY/石川大輔



FRONT



REAR



REAR



ダンパーZZ-R LスペックDSCプラス
●¥429,000

- 減衰力:最大96段階電子制御
- バネレート:⑦7.5kgf/mm ⑧10.5kgf/mm
- 車高調整幅:⑦-30mm~0mm ⑧-35mm~0mm

DEMO CAR

■ダウン量: (F)16mm (R)26mm

■ホイール&タイヤサイズ: (F)R21×9.0J-35 (F)R245/40

ダウン量は控えめな設定なのもZZ-R Lの特徴。十分なストローク量を確保することで、路面からの入力をしなやかに受け止める。デモカーは21インチタイヤを装着する(純正は19インチ)



ローダウンしても乗り心地がいいと評判のダンパーZZ-Rシリーズ。新たに設定された「L」とはラグジュアリーの略。車高の低さはそこに、さらなる快適性を追求めたという新作の車高調。しかも車内から減衰力調整が可能なスペックDSCプラスモデル。いわゆる全部入り仕様だ。まずは減衰力を真ん中(前後32段中16段)にして試乗をスタート! 「ひと言だと上品な乗り味だね、ダンパーが抵抗なくスーッと動いているのがよくわかる。特に感じるのがリアの接地感の高さ。不快なロールも抑えられているし、段差を乗り上げた時の突き上げ感も少ない。これなら後席の乗り心地は、かなりの

いんじゃないかな」と織戸サン。

実はLモデルではZZ-Rよりバンプバーは長く、柔らかい仕様に変更されている。そうした細かいアップデートも上質な走りに繋がっているようだ。「ただ、リアに対してフロントの動きが若干、大きいかな。減衰力を少し締め込めば改善されるかもしれない」とのこと。そこでフロントを2クリックだけ固めると、不要な動きがなくなり安心感のあるハンドリングに生まれ変わった。

後席の乗り心地を重視して開発が進められたというZZ-R L。その登場で、ユーザーの選択肢の幅が広がった。上質な走りを極めたいひとにオススメだ。

ORIDO'S IMPRESSION!!



2列目シートインプレッション!

クルーザーみたいな快適さ。2、3列目にありがちな不快な揺れが抑えられていて、めっちゃ乗り心地がいい。とても21インチ履きとは思えないよ。最高だね、これは!



ブリッツ 塩谷俊起サン

「静粛性を重視したフロント純正ゴムアップマウント仕様とするなど、ZZ-R Lではさらなる上質な走りと乗り心地を追求しました。30/40系アル&ヴェル用も設定しています」



柔らかく、長い新開発したバンプバーを採用。バンプタッチ時の衝撃をマイルドにしない。実はコレ、開発時に織戸サンのアドバイスによって採用されたとか



車内にはスペックDSCプラスのコントローラーを設置し、減衰力変更も自在。走行状態や乗車人数に応じて減衰力を自動調整するフルオートモードも備える

POINT!!





BLITZ AERO SPEED R-Concept

ブリッツ・エアロスPEED Rコンセプト

☎ ブリッツ・サポートセンター tel.0422-60-2277



最高級ラグジュアリームーバーが 疾走感をその身に纏う

PHOTO/木村博道、真壁敦史 COPY/岩田直人



ルーフエンドに被せる手法のルーフスポイラーは、装着することでセンターに開口が生まれ、整流効果を演出。取り付けは両面テープ



リップは若干前に出して存在感を強めているが、端の部分で出幅を抑えて純正サイドとなじませる。純正のメッキを生かす造形もウリ

機能パーツの開発で知られるブリッツは、ベース車をよりアグレッシブに見せるエアロパーツも積極的に手掛けている。すでにアル&ヴェル用のラインアップも発表しているが、新たに発表したのはレクサスが誇るプレミアムミニバン、新型LM。デザインは走りをスポイルしないように極力薄くかつ小振りに。また整流効果が期待できそうなアレンジを加

えることで、高級なLMにスポーティなムードを与える。パーツ構成はフロントのリップとリアのディフューザー、そしてルーフスポイラー。素材は車格に相応しい高品質のブラックカーボン1種類。車体の穴を活用して取り付けのため、高価格帯の車両に穴を開ける必要がないのもポイント。定番どおりのカスタマイズでは満足できない、こだわり派に!



新作の車高調、ダンパーZZ-R Lを装着。低さよりも上質な乗り心地や静粛性を追求。車内で減衰力を調整できるスペックDSCプラスも設定



リアディフューザーはセンターと両サイドの3分割構成。コーナーの部分は角を立てることで、リアビューに視覚的な安定感を与える

SPECIFICATIONS

カーボンリップスポイラー ● ¥220,000
カーボンディフューザー ● ¥220,000
カーボンルーフスポイラー ● ¥220,000

